



取扱説明書

電池式 噴霧器

園芸専用

保証書付き

品番

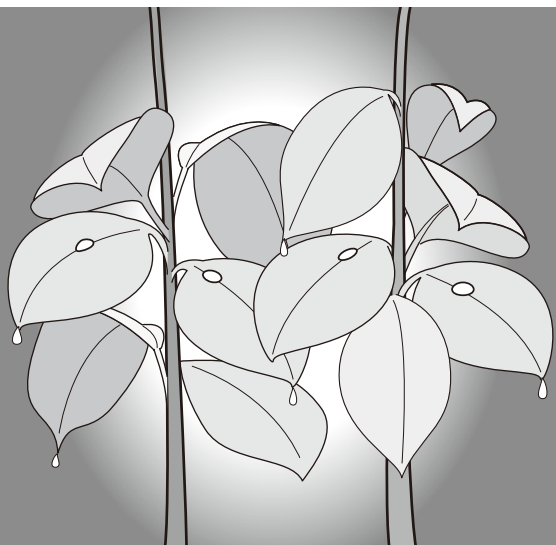
SSD-1

1L形

〈乾電池単3形4コ用〉

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくおよみのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



保証書付き

もくじ

●安全上のご注意 (必ずお守りください)	1
●各部のなまえと準備	2
●使いかた	3-4
●お手入れのしかた	5
●故障かな!?	6
●薬の上手なまきかた	7
●葉水の上手なまきかた／害虫を見つけたら	8
●無料修理規定	7
●仕様／保証書	9
●無料規定	10

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



注意

■可燃性液体は使用しない



火災の原因となります。



■液もれのまま使用しない



薬剤が人体にかかるとかぶれの原因となります。



注意

■薬剤使用は、必ず薬剤の説明書に従う

■薬剤噴霧は、園芸用メガネ、マスクを着用する



薬剤によっては人体に有害です。



■人体にかけたり、子供に触れさせたりしない。



薬剤によっては人体に有害です。

■電池の使用表示に従う

■使用後は、必ずスイッチを切る

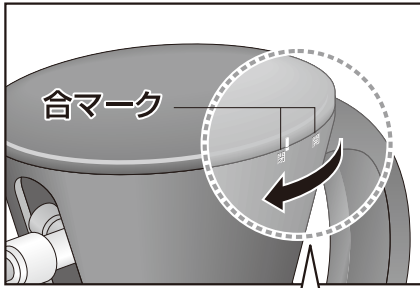
■定期的に点検する

（作動・液もれ）

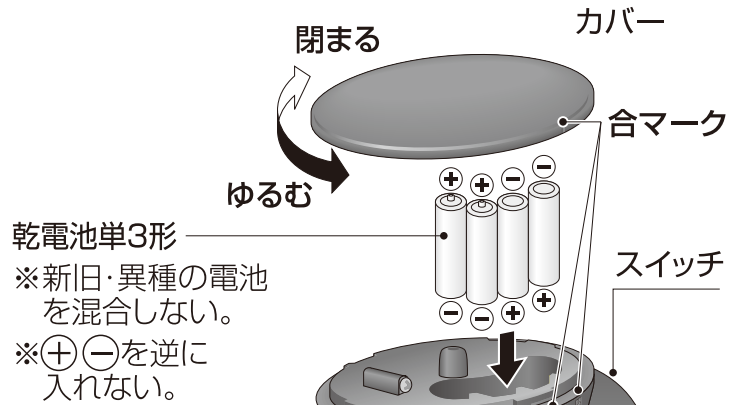
守らないと電池が液もれる原因となります。



各部のなまえと準備



カバーとケースの合マークが合う位置まで十分にしめつける。



ノズルパイプ

ノズルキャップ

ケース

フィルター

ポンプ吸込口

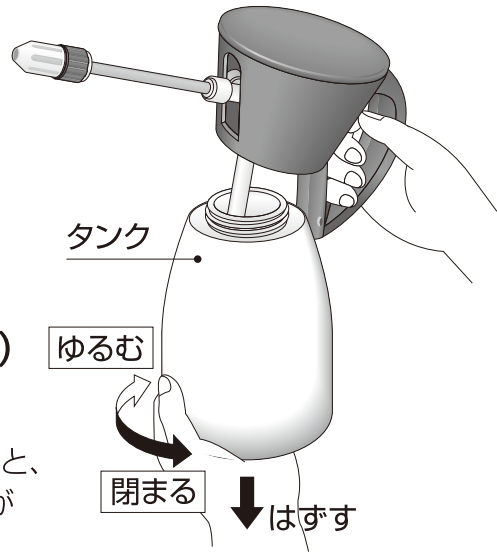
タンク

付属品



使いかた

1 タンクをはずす。

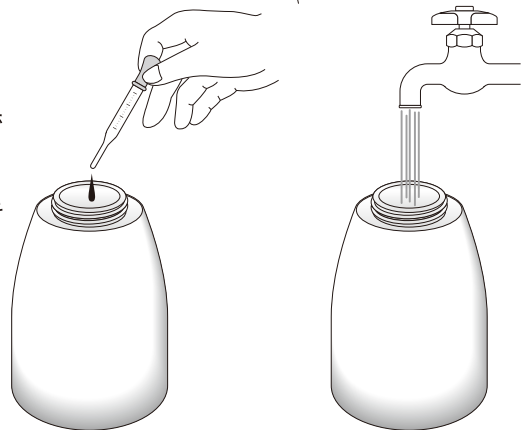


2 薬剤（葉水やりの場合は水）を入れる。

※下記の薬剤に展着剤を混合しますと、効果が高まり、少量の雨でも薬剤が流れ落ちにくくなります。

■乳剤などの液剤は…

- タンクにスポイドで乳剤を入れた後、水でうすめる。
※タンクを確実に締付け、振ってよくかきまぜてからご使用ください。
- スポイドの目盛り:約0.1mL単位



薬剤のご使用については、必ず薬剤メーカーの説明書に従ってください。

■水でうすめるときの薬剤の量について

- 下記の表は目安です。
- 1mLは1cc, 1Lは1,000ccです。

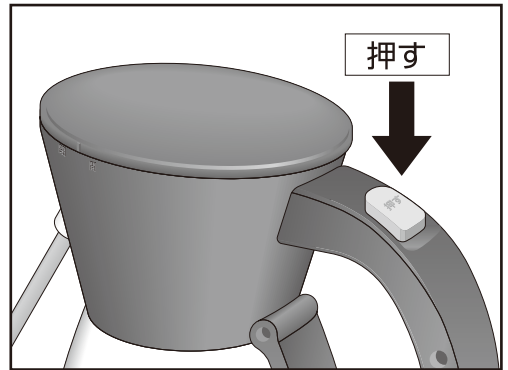
水	500倍	1000倍	2000倍
0.1L	0.2mL (または0.2g)	0.1mL (または0.1g)	0.05mL (または0.05g)
0.2L	0.4mL (または0.4g)	0.2mL (または0.2g)	0.10mL (または0.10g)
0.3L	0.6mL (または0.6g)	0.3mL (または0.3g)	0.15mL (または0.15g)
0.4L	0.8mL (または0.8g)	0.4mL (または0.4g)	0.20mL (または0.20g)
0.5L	1mL (または1g)	0.5mL (または0.5g)	0.25mL (または0.25g)
1L	2mL (または2g)	1.0mL (または1g)	0.5mL (または0.5g)

■葉に水をやる場合は…

- 薬剤を使用した後に葉水やりをする場合は、薬剤を除去してからご使用ください。
(6ページ「タンク内とポンプの掃除」)

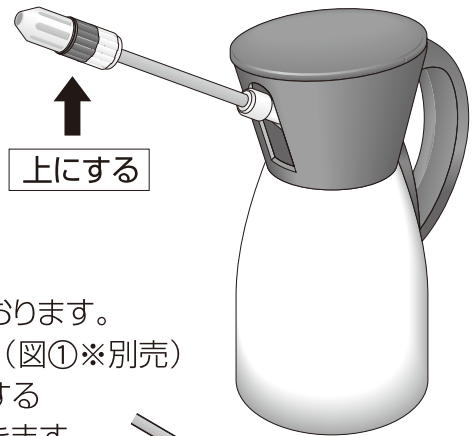
3 散布する

- ※散布時は目的物以外にかからないよう、風などに注意してください。
- スイッチを押すと作動し、はなすと止まる。



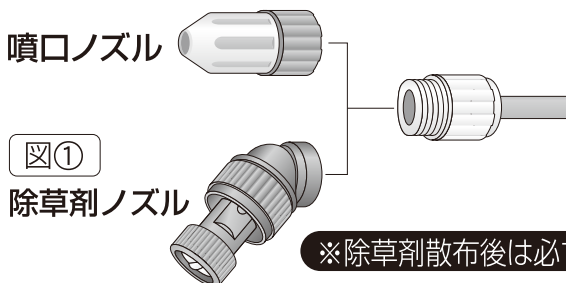
散布中に運転を止めるときは

- ノズルの先端を上にする。
※ノズル先端を液面より低い所に置くと、サイフォン作用で液が出てしまいます。



除草剤を散布される場合は

伸縮パイプ先端部はG1/4のネジ径になっております。
噴口ノズルを取り外し、市販の除草剤用ノズル(図①※別売)の取り付けが可能です。除草剤ノズルを使用することにより除草剤の飛散を軽減することができます。



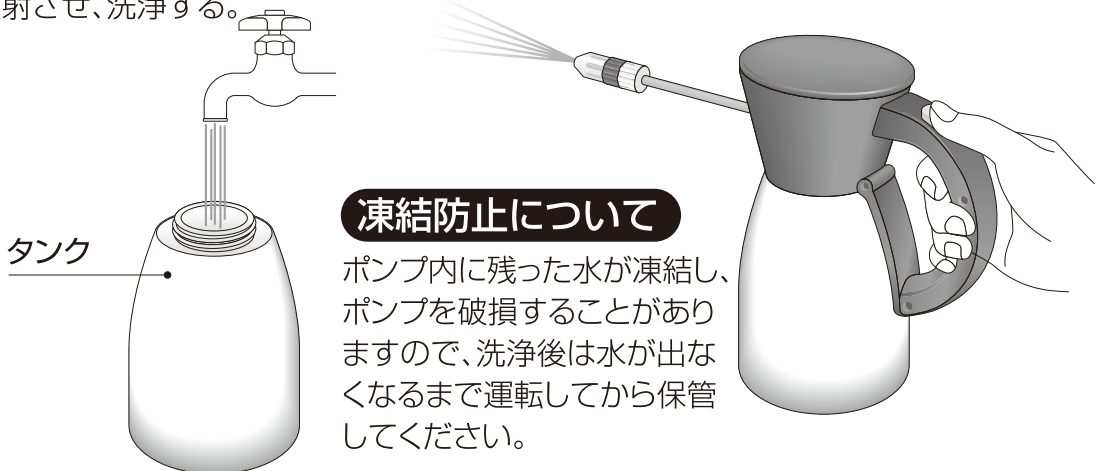
お手入れのしかた

ご使用の度に、必ずお手入れをしてください。

- 薬剤やゴミが残ると、故障の原因になります。
- お手入れ後は、お子様の手の届かない場所で、直射日光の当たらない所に保管してください。

タンク内とポンプの掃除

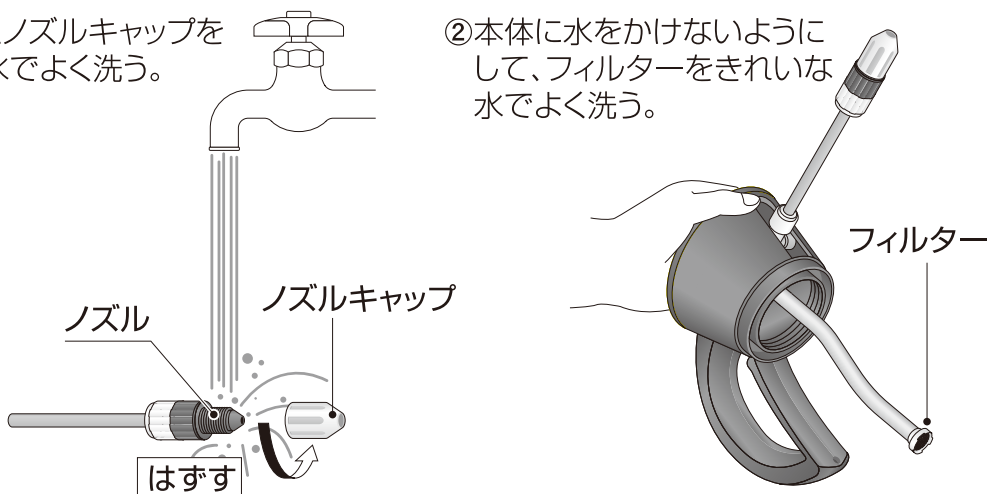
- ①タンクをはずす。
- ②残った薬液を捨てて、タンクを水で洗う。
(薬液は下水に流さないで、土に捨ててください。)
- ③きれいな水を入れて、薬液の色が消えるまで噴射させ、洗浄する。



ノズルとフィルターの掃除

①ノズルとノズルキャップをきれいな水でよく洗う。

②本体に水をかけないようにして、フィルターをきれいな水でよく洗う。



故障かな!?

故障かな!?

こんなとき	原因・調べるところ	直し方
作動しない	電池の入れかたの誤り。	→ 正しく入れ直す。 (2ページ)
	電池が消耗している。	→ 新しい電池と取り替える。
噴霧が弱い または 作動するが 噴霧しない	ノズルキャップかフィルターが 目づまりしている。	→ ノズルキャップや フィルターを掃除する。 (5ページ)
	ポンプが乾燥している。	→ ポンプ吸込口を上に向け てスポイドで呼び水する。

お願い

使い方を誤りますと機器を傷めたり、故障の原因となります。

- 連続1分以上のから運転はしないでください。
- タンク内にゴミを入れないでください。目づまりの原因となります。
- 汚れは、水または薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布で軽く拭きとってください。
(シンナーやベンジンを使用しない)
- 落下等の強い衝撃を与えないでください。
- 薬剤を入れたままで倒さないでください。

園芸専用

次の薬剤は使用できません。(例) 故障の原因となります。

- 石灰硫黄合剤
- 水和剤(ケルセン水和剤はじめ、すべての水和剤)
- ハエ・蚊等の殺虫用(DDVP油剤等)
- 防疫殺菌用(クレゾール、ホルマリン等)

薬の上手なまきかた

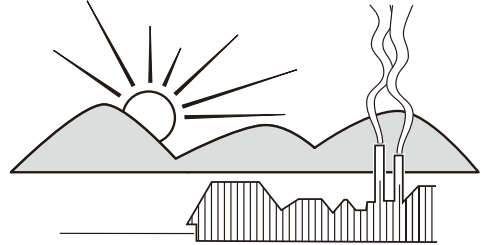
※噴霧器の絵の形状が異なる場合があります。

■同じまくなら早めに散布



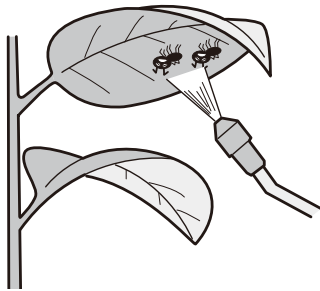
病虫害の発生初期に薬まきを！
病状が進んでからの薬まきは、大変な
手間がかかります。

■風のない朝夕の 涼しいときに散布



日中や西日の強い高温時を避け
薬の流れ落ちを防ぐためにも、半日は
雨の降らない日を選びましょう。

■ムラなく、葉の裏側へも



葉の裏側は、害虫の隠れ場所です。
幹・枝・茎にも発生しますので
植物全体に薬をかけます。

■残った薬はキキメなし (下水に捨てない)



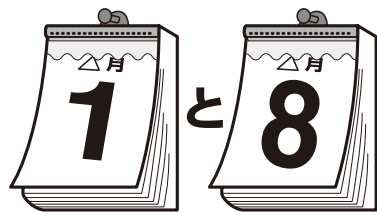
溶かした液は、後日使っても効果が
ありません。植物に散布するか
土に捨ててください。

■散布後は、洗顔や着替えを



散布後は、必ず顔や手足などの皮膚
の露出部分をよく洗い、うがいをして
衣服を着替えましょう。

■1週間後に もう一度まくと効果的 (例えば)



1回の散布でも効果はありますが
2回まきますと一層効果的です。

葉水の上手なまきかた／害虫をみつけたら

主な害虫と駆除のしかた（一例）

症 状	害虫名	対 策	薬品名
新芽・新梢や葉裏に群棲する。 体長1.5～3 mm。	アブラムシ類	効果が持続し、最適。 発生都度、こまめに散布。	オルトラン水和剤・乳剤 アクテリック乳剤 スミチオン乳剤
葉裏に発生し、葉がカスリ状になる。 体長0.5 mmくらい。	葉ダニ類	卵・幼虫・成虫までを一度に退治する。	ケルセン乳剤 アカール乳剤
カスリ状になるが糞で葉が黒く汚れる。 体長4 mmで、単配形。	グンバイ虫類	4～5月頃に散布。	オルトラン水和剤・乳剤 スミチオン乳剤
枝や葉等に固着し、表面は口ウ質分で覆われている。 すす病の原因になる。	カイガラ虫類	5～7月にかけて月に2～3回散布。	オルトラン水和剤・乳剤 アクテリック乳剤
		越冬成虫には	マシン油乳剤
蟻や蛾の幼虫。 花・茎・葉を食べる。	毛虫類 青虫類	若齢幼虫期に防除する。	オルトラン水和剤・乳剤 スミチオン乳剤
葉を巻いたり、数枚綴り合わせて中に棲息。 葉を食べる。	ハマキ虫類	葉を巻く前の若齢幼虫には	アクテリック乳剤 スミチオン乳剤
		その後は	オルトラン水和剤・乳剤
若齢幼虫は葉裏にいる。 成虫は、昼間は隠れて見つけにくく、夜間に食害する。	ヨトウ虫	若齢期に散布。	オルトラン水和剤・乳剤 アクテリック乳剤

主な病気と手入れのしかた（一例）

症 状	病 名	対 策	薬品名
うどん粉をまぶしたように、花弁・蕾・花梗や葉が白くなる。	うどんこ病	発生したらすぐ散布。	ベンレート水和剤 サブロー乳剤
葉の縁から変色、葉に褐色・白・黒などの斑点が出る。	斑点性病害 黒星病や炭素病など	多いカビ性には	マンネブダイセン水和剤
		少ないが、細菌性には	マイシン液剤
葉・枝・幹などが、ススをかぶったように黒ずんでいる。	すす病	樹木の治療には	ベンレート水和剤
		原因のカイガラ虫などの除去。	オルトラン水和剤・乳剤 アクテリック乳剤
葉の裏側に、やや隆起したカサブタのような病斑点（赤・白・黄・黒など）を作る。	さび病	初期に1週間おき2～3回、葉裏によくかかるように散布。	マンネブダイセン水和剤 ベンレート水和剤 サブロー乳剤
花弁や果実に、しみ状斑点ができ、広がるとカビが生える。	灰色カビ病 (ボトリチス病)	初期に1週間おき2～3回、2～3種の薬品を交互に散布。	ロブラール水和剤 ベンレート水和剤 ダコニール水和剤

無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼り付けラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
 - (1)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参、ご提示いただき、お申し付けください。
- 2.ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼に
なれない場合には、藤原産業(株)情報サービスセンターにお問い合わせください。
- 3.保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
 - (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。
 - (2)お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障または損傷。
 - (3)定格外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障または損傷。
 - (4)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (5)業務用及びそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷。
 - (6)本書のご提示がない場合。
 - (7)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名のない場合。販売店名を証
する物(レシートなど)の添付がない場合、あるいは字句を書き替えられた
場合。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束
するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するも
のではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お
買い上げの販売店にお問い合わせください。

仕様／保証書

使用電池	乾電池単3形4コ(別売)
定格電圧	2.4V
噴霧能力	噴霧時:約220mL/分 噴射時:約320mL/分
電池寿命 (連続噴射)	約20L(アルカリ乾電池使用、20℃時)
タンク容量	約1L
ノズルの長さ	約16cm
外径寸法	約幅115mm×高さ225mm×奥行203mm
質量	約500g(アルカリ乾電池を含む)

保証書

保証期間内に取扱説明書の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

モデル名	セフティー3 電池式 噴霧器 SSD-1
※ お 客 様	住 所 -----
	氏 名 ----- 様
	電 話 ()
※ お買い上げ日	年 月 日
保証期間	本体 1年(お買い上げ日より)
※ 販 売 店	取扱販売店名・住所
	電 話 ()

ご購入店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

レシート貼付

発売元 **藤原産業株式会社**
兵庫県三木市福井2115-1 TEL.0794-86-8203



発売元 **藤原産業株式会社**
兵庫県三木市福井2115-1 TEL.0794-86-8203

当社製品のご相談は…

情報サービスセンター  **0794-86-8203** 〒673-0433
兵庫県三木市福井2115-1

製品をご使用になる時は、安全に心掛けて正しくお使いください。